



#### 1. 分解

SPINの性能を100%発揮させるには、各作動部の脱脂が完全出来る程度まで、各部の分解が必要です。

#### 2. 脱脂

Spin Shakerに脱脂するパーツを入れて蓋を閉め、中心の穴にSpin Parts Cleanerのノズルを差し、クリーナーのジェット噴射で洗浄します。内側のメッシュトレイが細かいパーツ等の紛失を防ぎます。



#### 3. ブローバックエンジン

シリンダーやピストン等、金属とプラスチックが擦れ合う部分には、摩擦係数が極めて低いSpin GREASEを接触面全体に薄く使用します。またFinesseは寒冷時でも粘度が変化しない性質です。

#### 4. プリーチユニット

エンジン部と同様にプラスチック製シリンダーと金属部品が擦れ合う部分全体に、Spin GREASE Finesseを薄く使用します。

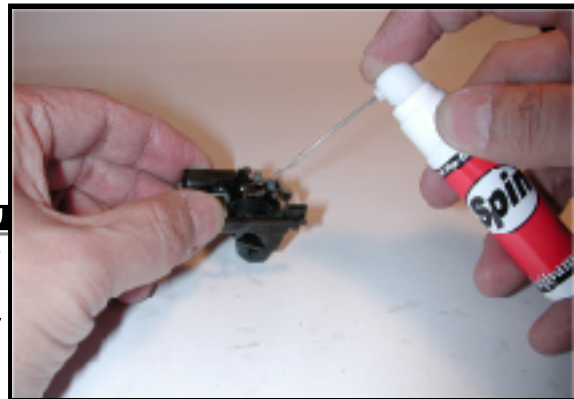


#### 5. スプリングガイド

リコイルスプリングとガイドは射撃中に激しく擦れ合うため、Spin GREASE Finesseを両方へやや多めに使用します。また、インナーとアウターバレルの間に少量付けるとさらに効果的です。

#### 6. ハンマーアッセンブリ

ハンマーやシア等の金属パーツが、たえず円運動で擦れ合っているユニット内部や軸受け部には、SpinまたはSpin Sprayを使用します。ハンマーのロックが指先に伝わるほどの滑らかさを実現します。

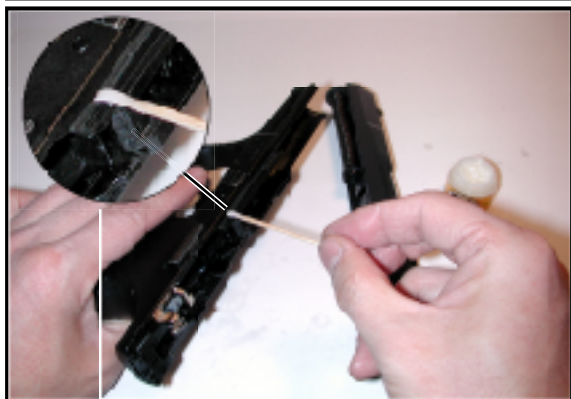


#### 7. トリガー

ハンマー同様にたえず円運動しているトリガーやトリガーバネ軸受けにも、SpinまたはSpin Sprayを使用します。なおトリガーバネとフレームの間にはSpin GREASE Finesseを使用します。

#### 8. スライド

ブローバックエンジンやプリーチ、またバレルとリコイルスプリングをスライドに組み込んだら、フレームと噛合うレール部分にSpin GREASE Finesseをまんべんなく塗布します。



#### 9. フレーム

スライドを付ける最終組立ての前に、フレーム側レール部分にもSpin GREASE Finesseをまんべんなく塗布します。

#### 10. 組立て

各部をチューニング後、スライドとフレームを組立てます。スライド取付け後に手動でスライドを十数回回かし、はみ出たGREASEを拭き取ります。周囲にあるのがここで使用したSpinアイテムです。

